

2019年12月期（第120期） 通期決算 <補足資料(Q&A)>



新日本電工株式会社

2020年 2月 20日

問合せ先 総務部長 上 直
電 話 03-6860-6800
<http://www.nippondenko.co.jp>

2020年12月期 連結業績予想

Q: 経常利益の見込みが20億円である一方で
純利益の見込みがゼロの理由は？

A: 合金鉄事業への設備投資につきましては、2020年も減損
処理の対象となる可能性があることから、最終利益の見込
みをゼロとしています。

合金鉄事業

Q: 2020年の高炭素フェロマンガんとマンガン鉱石の前提価格は？

A: 高炭素フェロマンガンは1,000ドル強、マンガン鉱石は4ドル強が現在の市況であり、これに今後の国内粗鋼生産量の変動・製品及び鉱石市況の変動を考慮して業績予想を作成しています。

Q: 合金鉄の輸出は行わないのか？

A: 販売価格体系が実質的に国際市況に左右されるため、輸送コストを掛けてまで輸出するメリットがないので、輸出はしていません。

機能材料事業

Q: 2019年決算における、一部製品の前倒し販売による収益への影響額はどれくらいなのか？

A: 具体的な金額は開示できませんが、収益には確実に寄与しています。

Q: 主力製品の販売状況は？

A: フェロボロン: アモルファス向けが大幅な減産となっており、
2020年も低調を見込む
ジルコニア: 5G関連の販売により前年より増加見込み
電池材料: 順調な生産・販売を見込む

環境事業

Q: 焼却灰の処理は十分にできるのか？

A: 2019年は設備の老朽化によるトラブルなどが原因で減産をしましたが、2020年は灰溶融炉の大修理を行いますので、処理量は確実にアップします。
また、積極的な営業活動を展開しており、焼却灰の収集も十分に行われています。

新型コロナウイルスの影響について

Q: 新型コロナウイルスによる影響を業績予想に含んでいるか？

A: 業績予想に新型コロナウイルスの影響は含まれていませんが、今後の感染拡大の状況次第では、業績に影響が出る可能性もあります。

Q: 中国から部品や原料が入らないことが影響するのか？

A: 原材料等に中国からの調達品はありますが、現在は十分な在庫を確保していますので、すぐに生産停止等などの問題が発生するということはありません。
それよりも、世界経済が停滞することにより、業績に影響が出る可能性を懸念しています。

その他

Q: 日本製鉄が高炉3基の休止を含む、生産構造の大幅な見直しを発表したことへの影響は？

A: 粗鋼生産量に変化がなければ、特段の影響はありませんが、中長期的に見て、粗鋼生産量が大きく減少するということになれば、当社も生産体制の見直しを含めた検討が必要となります。